



2025年12月期 第3四半期決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 株式会社ネクソン

上場取引所 東

コード番号 3659 URL <https://www.nexon.co.jp/ir/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）李 政憲

問合せ先責任者 （役職名）代表取締役最高財務責任者 （氏名）植村 士朗 （TEL）03-6629-5318

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 （機関投資家、アナリスト及びメディア向けオンライン決算説明会）

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	351,503	△4.1	116,837	△7.2	121,963	△21.1	79,928	△23.2	81,195	△21.0	118,281	△17.3
2024年12月期第3四半期	366,485	8.2	125,905	△3.3	154,580	△7.8	104,035	△8.1	102,819	△8.6	143,051	△17.9

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年12月期第3四半期	100	56	100	27
2024年12月期第3四半期	123	06	122	48

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	1,300,125	1,061,777	1,052,570	81.0
2024年12月期	1,256,771	1,030,525	1,019,013	81.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	7.50	—	15.00	22.50
2025年12月期	—	15.00	—		
2025年12月期（予想）				30.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2025年12月期の期末配当につきましては、直近に公表されている配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	467,303	4.7	138,581	11.6	147,865	△24.6	101,327	△25.6	103,427	128.58
	480,839	7.8	148,711	19.8	157,995	△19.4	109,702	△19.5	111,802	139.00

（注）特定の数値による予想が困難であるためレンジ形式での開示を行っております。詳細は、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期3Q	825,431,168株	2024年12月期	842,443,413株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	28,072,277株	2024年12月期	19,450,212株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期3Q	807,477,017株	2024年12月期3Q	835,507,469株

(注) 期末自己株式数には、当社の連結子会社であるStiftelsen Embark Incentive及びNEXON Employee Benefit Trustが保有する当社株式が含まれております (2025年12月期3Q1,527,477株、2024年12月期2,491,629株)。また、当該連結子会社が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております (2025年12月期3Q2,071,078株、2024年12月期3Q1,340,906株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書	9
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	11
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	13
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	14
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	16
(セグメント情報の注記)	17
(重要な後発事象)	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、持ち直しが緩やかになっており、一部の地域において足踏みがみられるほか、関税率引上げに伴う駆け込み需要やその反動の影響、不透明感がみられます。

先行きについては、通商政策による影響の広がりから、持ち直しの動きが弱まる可能性があり、今後の通商政策など米国の政策動向による影響等による下振れリスクや金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があります。

このような状況の中、当社グループは、ライブ運用を基盤とし、IP成長戦略に沿った組織再編を行っております。これにより主要IPを著しく成長させるとともに、新たな大ヒット作の開発を進めてまいります。新たに策定したIP成長戦略は、垂直及び水平方向の成長で構成される戦略です。垂直方向の成長とは、『アラド戦記』(Dungeon&Fighter)や『メイプルストーリー』(MapleStory)などの大ヒットフランチャイズを新しいコンテンツ、プラットフォーム、地域を通じて提供し、再活性化及び拡張することで成長させる戦略です。この戦略の重要な要素として、市場間の文化的違いを認識し、各地域のプレイヤーの好みに合わせてコンテンツをカスタマイズするハイパー・ローカライゼーションが含まれます。また、水平方向の成長とは、『マビノギ』(Mabinogi)など、当社グループのその他のゲームフランチャイズ、また『ARC Raiders』など開発中の新作から新たな大ヒット作を創出することを目的とした戦略です。

当第3四半期連結累計期間においては、主力タイトルであるPC版『アラド戦記』(Dungeon&Fighter)及び『メイプルストーリー』(MapleStory)の再活性化や、3月に配信を開始した『マビノギモバイル』(MABINO GI MOBILE)の貢献及びサービス地域を拡大した『MapleStory Worlds』が増収に寄与したものの、前年5月に中国で配信を開始し爆発的な人気を博した『アラド戦記モバイル』(Dungeon&Fighter Mobile)及び前年7月に配信を開始した『The First Descendant』が前年同期比で減収となったことにより、売上収益は前年同期比で減少いたしました。主要フランチャイズ別の売上収益は、以下のとおりです。

アラド戦記フランチャイズにおいては、PC版『アラド戦記』(Dungeon&Fighter)が成長した一方で、フランチャイズ全体の売上収益は『アラド戦記モバイル』(Dungeon&Fighter Mobile)を中国でローンチした前年同期との比較で減少いたしました。韓国のPC版『アラド戦記』(Dungeon&Fighter)は、売上収益が前年同期比で大幅に増加いたしました。中国では、複数のアップデートの成功により、前年同期比で売上収益が成長いたしました。

メイプルストーリーフランチャイズにおいては、韓国のPC版の好調な業績及び『MapleStory Worlds』の地域展開により、フランチャイズ全体の売上収益は前年同期比で増加いたしました。韓国の『メイプルストーリー』(MapleStory)では、夏季アップデートの成功により、売上収益が前年同期比で増加いたしました。また、『MapleStory Worlds』では、4月に中国や日本を除くアジア地域へサービスを拡大し、売上収益は前年同期比で大幅に増加いたしました。

FCフランチャイズにおいては、2025年に大型のプロサッカーイベントがなかったものの、フランチャイズの合計売上収益は前年同期比でおよそ横ばいとなりました。

その他の主要タイトルでは、3月27日に韓国で配信を開始した『マビノギモバイル』(MABINO GI MOBILE)が配信開始以降堅調に推移し、業績に大きく貢献いたしました。

費用面では、業績連動賞与の減少により人件費が減少したものの、『マビノギモバイル』(MABINO GI MOBILE)によるロイヤリティ費用の増加及び『MapleStory Worlds』のクリエイター報酬の増加により、売上原価は前年同期比で増加いたしました。販売費及び一般管理費は、主にFCフランチャイズ、『マビノギモバイル』(MABINO GI MOBILE)及びメイプルストーリーフランチャイズに係る広告宣伝費の増加や従業員数の増加に伴う研究開発費の増加により、前年同期比で増加いたしました。その他の費用は、前年同期にのれんの減損損失を計上した影響で減少いたしました。その他の収益は、当第3四半期連結累計期間において子会社清算益を計上した結果、前年同期比で増加いたしました。また、当第3四半期連結累計期間では為替差損を認識した結果、税引前四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比で減少いたしました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は351,503百万円(前年同期比4.1%減)、営業利益は116,837百万円(同7.2%減)、税引前四半期利益は121,963百万円(同21.1%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は81,195百万円(同21.0%減)となっております。

報告セグメントの当第3四半期連結累計期間の業績は、次のとおりです。

① 日本

当第3四半期連結累計期間の売上収益は4,152百万円(前年同期比10.4%減)、セグメント損失は2,599百万円(前年同期は1,892百万円の損失)となりました。

② 韓国

当第3四半期連結累計期間の売上収益は319,525百万円(前年同期比6.2%減)、セグメント利益は120,726百万円(同16.4%減)となりました。韓国セグメントの売上収益には、子会社であるNEXON Korea Corporationの傘下にあるNEOPLE INC. の中国におけるライセンス供与に係るロイヤリティ収益が含まれます。

③ 中国

当第3四半期連結累計期間の売上収益は1,335百万円(前年同期比44.0%減)、セグメント損失は80百万円(前年同期は888百万円の利益)となりました。

④ 北米

当第3四半期連結累計期間の売上収益は21,636百万円(前年同期比61.6%増)、セグメント利益は1,666百万円(前年同期は2,782百万円の損失)となりました。

⑤ その他

当第3四半期連結累計期間の売上収益は4,855百万円(前年同期比11.3%減)、セグメント損失は6,882百万円(前年同期は6,522百万円の損失)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,300,125百万円であり、前連結会計年度末に比べて43,354百万円増加しております。主な増加要因は、現金及び現金同等物の増加(前期末比194,642百万円増)によるものであり、主な減少要因は、その他の預金の減少(同84,124百万円減)及びその他の金融資産の減少(同40,522百万円減)によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は238,348百万円であり、前連結会計年度末に比べて12,102百万円増加しております。主な増加要因は、未払法人所得税の増加(前期末比15,010百万円増)、その他の金融負債の増加(同8,671百万円増)及び仕入債務及びその他の債務の増加(同5,704百万円増)によるものであり、主な減少要因は、引当金の減少(同17,700百万円減)によるものであります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本の残高は1,061,777百万円であり、前連結会計年度末に比べて31,252百万円増加しております。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益計上に伴う利益剰余金の増加(前期末比81,195百万円増)によるものであり、主な減少要因は、自己株式の取得による減少(同69,886百万円減)によるものであります。

これらの結果、親会社所有者帰属持分比率は81.0%(前連結会計年度末は81.1%)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ194,642百万円増加し、526,573百万円となりました。当該増加には資金に係る為替変動による減少の影響△6,268百万円が含まれております。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は123,021百万円(前年同期は62,805百万円の収入)となりました。主な増加要因は、税引前四半期利益121,963百万円及び営業債権及びその他の債権の減少額31,380百万円によるものであり、主な減少要因は、法人所得税の支払額36,337百万円によるものであります。前年同期と比べて、営業債権及びその他の債権が減少したことにより、営業活動による収入が増加いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は172,765百万円(前年同期は5,687百万円の収入)となりました。主な収入要因は、有価証券の売却及び償還による収入107,137百万円及び定期預金の純減少額85,987百万円によるものであり、主な支出要因は、連結子会社である投資ファンドを通じた有価証券の取得による支出10,874百万円及び持分法で会計処理されている投資の取得による支出10,395百万円によるものであります。前年同期と比べて、有価証券の売却による収入が増加したことや定期預金への預入れが減少したことにより、投資活動による収入が増加いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は94,876百万円(前年同期は49,175百万円の支出)となりました。主な支出要因は、自己株式の取得による支出69,886百万円及び配当金の支払額23,978百万円によるものであります。前年同期と比べて、自己株式の取得による支出及び配当金の支払額が増加したことにより、財務活動による支出が増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当社グループの主力事業であるPCオンラインゲーム及びモバイルゲーム市場は、成長速度を予測することが難しく、ユーザーの嗜好や人気タイトルの有無などの不確定要素に収益が大きく左右されることから、通期の連結業績予想を算出することが困難であり、株主と投資家の皆様により正確な情報を提供するために、翌四半期の業績予想をレンジ形式により開示させていただいております。なお、「2025年12月期の連結業績予想」は2025年12月期第3四半期連結累計期間の実績値に第4四半期連結会計期間の連結業績予想を加算したものととなっております。2025年12月期第4四半期連結会計期間の業績予想については、下表をご参照ください。

当社グループにおける2025年12月期の連結業績予想は、売上収益467,303～480,839百万円(前年同期比4.7%～7.8%増)、営業利益138,581～148,711百万円(同11.6%～19.8%増)、税引前利益147,865～157,995百万円(同24.6%～19.4%減)、当期利益101,327～109,702百万円(同25.6%～19.5%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益103,427～111,802百万円(同23.3%～17.1%減)、基本的1株当たり当期利益128.58～139.00円となっております。当社グループは、日本、韓国、中国、米国をはじめとして、世界中で事業を運営しております。第4四半期連結会計期間の取引における主要な為替レートは1ドル=151.30円、100ウォン=10.66円、1中国元=21.40円と想定しております。一般に韓国ウォンも中国人民元も米国ドルと連動して為替は推移いたします。このことを前提とし、為替レートの当社グループ業績への影響度に関して、当社が想定するドル円の為替レートに対して1円為替が変動した場合、第4四半期連結会計期間は売上収益が約800百万円、営業利益が約155百万円変動するものと当社では推定しております。

第4四半期連結会計期間の売上収益は、メイプルストーリーフランチाइズやFCフランチाइズ及びPC版『アラド戦記』(Dungeon&Fighter)の前年同期比での2桁成長を予想しております。また、3月に配信を開始した『マビノギモバイル』の増収寄与に加えて、第4四半期にローンチとなる『ARC Raiders』、『MapleStory: Idle RPG』等の新作の貢献も見込んでおります。その結果、第4四半期連結会計期間の当社グループ全体の売上収益は、前年同期比で成長することを予想しております。フランチाइズ別の予想は以下のとおりです。

アラド戦記フランチाइズにおいては、前年同期比でフランチाइズ全体の合計売上収益が減少することを予想しております。PC版『アラド戦記』(Dungeon&Fighter)は、中国・韓国ともに引き続き前年同期比で成長を見込んでおります。『アラド戦記モバイル』(Dungeon&Fighter Mobile)は、季節性による弱含みがあるものの前四半期比で売上収益がほぼ横ばいになると見込んでおります。

メイプルストーリーフランチाइズは、フランチाइズ全体の売上収益が前年同期比で成長することを予想しております。韓国の『メイプルストーリー』(MapleStory)において、冬季アップデートにより好調なプレイヤーエンゲージメントを維持し、前年同期比で売上収益が増加することを見込んでおりますが、韓国以外の地域においては、前年同期比でやや減収となることを予想しております。『MapleStory Worlds』は、前年同期比で増収となる見込みです。加えて、11月6日にサービスを開始した『MapleStory: Idle RPG』による増収寄与も見込んでおります。

FCフランチाइズにおいては、第4四半期連結会計期間において引き続き前年同期比で成長することを予想しております。

その他の主要タイトルにおいては、『マビノギモバイル』(MABINO GI MOBILE)が前四半期比で売上収益が減少することを予想するものの、魅力的なコラボレーションや新規コンテンツの投入を通じてプレイヤー数を維持していく計画です。また、10月30日にローンチした『ARC Raiders』は力強いスタートを切り、大幅な増収寄与を見込んでおります。

第4四半期連結会計期間における費用面では、前年同期比で『マビノギモバイル』(MABINO GI MOBILE)、『MapleStory: Idle RPG』の貢献及びFCフランチाइズの成長に伴うロイヤリティ費用の増加を予想しております。また、Steamやモバイルプラットフォームでの売上収益の増加によるプラットフォーム利用料の増加を見込んでおります。加えて、『マビノギモバイル』(MABINO GI MOBILE)、『ARC Raiders』及び『MapleStory: Idle RPG』など新作プロモーションによる広告宣伝費が前年より増加すること、従業員数の増加に伴う人件費の増加及び『MapleStory Worlds』の増収に伴うクリエイター報酬の増加を見込んでおります。

一方で、前四半期に続き、子会社であるファンドを清算することにより約50億円の清算益を見込んでおります。

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいるため、実績値は業況の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

(参考)

2025年12月期第4四半期の連結業績予想(2025年10月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する 四半期利益		基本的1株当 たり四半期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第4四半期	115,800	45.2	21,744	—	25,901	△37.4	21,398	△33.5	22,231	△30.6	27.97
	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
	129,336	62.2	31,874	—	36,032	△13.0	29,773	△7.5	30,606	△4.4	38.51

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	331,931	526,573
営業債権及びその他の債権	88,717	61,051
その他の預金	268,934	184,810
その他の金融資産	49,471	46,702
その他の流動資産	13,220	15,128
流動資産合計	752,273	834,264
非流動資産		
有形固定資産	28,365	29,458
のれん	44,567	46,949
無形資産	34,815	37,788
使用権資産	34,998	33,531
持分法で会計処理されている投資	63,669	59,878
その他の金融資産	268,310	230,557
その他の非流動資産	1,130	3,610
繰延税金資産	28,644	24,090
非流動資産合計	504,498	465,861
資産合計	1,256,771	1,300,125

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	15,651	21,355
繰延収益	23,861	24,801
未払法人所得税	19,103	34,113
リース負債	7,120	7,158
その他の金融負債	—	9,484
引当金	28,232	10,508
その他の流動負債	13,695	14,713
流動負債合計	107,662	122,132
非流動負債		
繰延収益	14,641	15,330
リース負債	32,878	31,724
その他の金融負債	1,089	276
引当金	598	622
その他の非流動負債	9,992	11,626
繰延税金負債	59,386	56,638
非流動負債合計	118,584	116,216
負債合計	226,246	238,348
資本		
資本金	50,797	54,977
資本剰余金	30,079	33,123
自己株式	△49,158	△66,552
その他の資本の構成要素	207,098	206,076
利益剰余金	780,197	824,946
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,019,013	1,052,570
非支配持分	11,512	9,207
資本合計	1,030,525	1,061,777
負債及び資本合計	1,256,771	1,300,125

(2) 要約四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	366,485	351,503
売上原価	△130,868	△132,291
売上総利益	235,617	219,212
販売費及び一般管理費	△101,529	△106,362
その他の収益	642	5,809
その他の費用	△8,825	△1,822
営業利益	125,905	116,837
金融収益	34,879	30,343
金融費用	△2,570	△16,286
再評価による損失の戻入	692	—
持分法による投資損失	△4,326	△330
持分法による投資の減損損失	—	△8,601
税引前四半期利益	154,580	121,963
法人所得税費用	△50,545	△42,035
四半期利益	104,035	79,928
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	102,819	81,195
非支配持分	1,216	△1,267
四半期利益	104,035	79,928
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益	123.06円	100.56円
希薄化後1株当たり四半期利益	122.48円	100.27円

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	135,593	118,719
売上原価	△46,124	△45,822
売上総利益	89,469	72,897
販売費及び一般管理費	△36,384	△38,024
その他の収益	148	4,107
その他の費用	△1,698	△1,452
営業利益	51,535	37,528
金融収益	8,753	25,688
金融費用	△20,323	△2,718
持分法による投資損益(△は損失)	△1,058	42
持分法による投資の減損損失	—	△6,122
税引前四半期利益	38,907	54,418
法人所得税費用	△10,211	△16,696
四半期利益	28,696	37,722
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	27,023	38,165
非支配持分	1,673	△443
四半期利益	28,696	37,722
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益	32.55円	47.78円
希薄化後1株当たり四半期利益	32.34円	47.61円

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期利益	104,035	79,928
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	60,352	65,351
確定給付型年金制度の再測定額	1	1
無形資産再評価益	4,626	3,830
持分法によるその他の包括利益	691	1,298
法人所得税	△18,462	△18,022
純損益に振替えられることのない 項目合計	47,208	52,458
純損益にその後に振替えられる可能性の ある項目		
在外営業活動体の換算差額	△8,192	△14,105
純損益にその後に振替えられる可能性 のある項目合計	△8,192	△14,105
その他の包括利益合計	39,016	38,353
四半期包括利益	143,051	118,281
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	141,928	119,771
非支配持分	1,123	△1,490
四半期包括利益	143,051	118,281

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期利益	28,696	37,722
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	33,277	△5,191
確定給付型年金制度の再測定額	6	0
無形資産再評価益	△1,826	2,632
持分法によるその他の包括利益	△149	△1,021
法人所得税	△8,538	989
純損益に振替えられることのない 項目合計	22,770	△2,591
純損益にその後に振替えられる可能性の ある項目		
在外営業活動体の換算差額	△58,286	△3,537
純損益にその後に振替えられる可能性 のある項目合計	△58,286	△3,537
その他の包括利益合計	△35,516	△6,128
四半期包括利益	△6,820	31,594
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△7,849	32,110
非支配持分	1,029	△516
四半期包括利益	△6,820	31,594

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	合計		
資本(期首)	47,510	26,719	△45,046	159,857	707,227	896,267	10,308	906,575
四半期利益	—	—	—	—	102,819	102,819	1,216	104,035
その他の包括利益	—	—	—	39,109	—	39,109	△93	39,016
四半期包括利益合計	—	—	—	39,109	102,819	141,928	1,123	143,051
新株の発行	2,481	2,481	—	—	—	4,962	—	4,962
新株発行費用	—	△18	—	—	—	△18	—	△18
配当金	—	—	—	—	△10,465	△10,465	—	△10,465
株式に基づく報酬取引	—	—	—	403	—	403	—	403
新株予約権の失効	—	—	—	△10	8	△2	2	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	121	—	—	—	121	115	236
自己株式の取得	—	△31	△39,067	—	—	△39,098	—	△39,098
自己株式の処分	—	11	361	△333	—	39	—	39
自己株式の消却	—	—	50,000	—	△50,000	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	1,425	△1,425	—	—	—
所有者との取引額等合計	2,481	2,564	11,294	1,485	△61,882	△44,058	117	△43,941
資本(期末)	49,991	29,283	△33,752	200,451	748,164	994,137	11,548	1,005,685

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	合計		
資本(期首)	50,797	30,079	△49,158	207,098	780,197	1,019,013	11,512	1,030,525
四半期利益	—	—	—	—	81,195	81,195	△1,267	79,928
その他の包括利益	—	—	—	38,576	—	38,576	△223	38,353
四半期包括利益合計	—	—	—	38,576	81,195	119,771	△1,490	118,281
新株の発行	4,180	4,180	—	—	—	8,360	—	8,360
新株発行費用	—	△18	—	—	—	△18	—	△18
配当金	—	—	—	—	△24,396	△24,396	—	△24,396
株式に基づく報酬取引	—	—	—	△1,298	—	△1,298	—	△1,298
新株予約権の失効	—	—	—	△45	28	△17	17	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△751	—	—	—	△751	△832	△1,583
自己株式の取得	—	△33	△69,853	—	—	△69,886	—	△69,886
自己株式の処分	—	△334	2,459	△333	—	1,792	—	1,792
自己株式の消却	—	—	50,000	—	△50,000	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	△37,922	37,922	—	—	—
所有者との取引額等合計	4,180	3,044	△17,394	△39,598	△36,446	△86,214	△815	△87,029
資本(期末)	54,977	33,123	△66,552	206,076	824,946	1,052,570	9,207	1,061,777

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	154,580	121,963
減価償却費及び償却費	7,415	8,407
株式報酬費用	2,554	4,666
受取利息及び受取配当金	△18,279	△16,907
支払利息	1,541	1,550
減損損失	6,443	1,538
再評価による損益 (△は益)	△692	—
持分法による投資損益 (△は益)	4,326	330
持分法による投資の減損損失	—	8,601
持分法で会計処理されている投資の売却損益 (△は益)	—	△30
有価証券評価損益 (△は益)	△8,417	△12,101
有価証券売却及び償還損益 (△は益)	△2,240	△647
為替差損益 (△は益)	1,897	5,957
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△70,786	31,380
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△7,421	△2,850
仕入債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△1,639	5,875
繰延収益の増減額 (△は減少)	5,353	1,601
引当金の増減額 (△は減少)	12,091	△17,115
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,654	3,716
損失評価引当金の増減額 (△は減少)	△5,664	△1,893
その他	△957	△949
小計	78,451	143,092
利息の受取額	15,359	14,420
配当金の受取額	3,363	3,380
利息の支払額	△1,528	△1,534
法人所得税の支払額	△32,840	△36,337
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,805	123,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
拘束性預金の純増減額 (△は増加)	△8,059	△1,095
定期預金の純増減額 (△は増加)	35,526	85,987
有形固定資産の取得による支出	△2,461	△4,356
有形固定資産の売却による収入	63	65
無形資産の取得による支出	△1,687	△919
長期前払費用の増加を伴う支出	△753	△2,506
連結子会社である投資ファンドを通じた有価証券の取得による支出	△9,191	△10,874
連結子会社である投資ファンドを通じた有価証券の売却による収入	10,892	16,408
有価証券の取得による支出	△11,827	△5,473
有価証券の売却及び償還による収入	2,418	107,137
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△5,286	△10,395
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	—	13
短期貸付金の貸付による支出	△1,468	△42
短期貸付金の回収による収入	—	42
長期貸付金の貸付による支出	△1,680	△954
長期貸付金の回収による収入	12	9
その他	△812	△282
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,687	172,765

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストック・オプションの行使による収入	3,398	5,066
自己株式の取得による支出	△39,098	△69,886
子会社の自己株式の取得による支出	—	△1,585
配当金の支払額	△10,294	△23,978
リース負債の返済による支出	△3,221	△3,836
その他	40	△657
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,175	△94,876
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19,317	200,910
現金及び現金同等物の期首残高	280,515	331,931
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	△2,960	△6,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	296,872	526,573

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

要約四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に基づき、国際会計基準第34号「期中財務報告」の開示を一部省略しております。)に準拠して作成しております。

(セグメント情報の注記)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、PCオンラインゲーム及びモバイルゲームの制作・開発、配信を行っており、取扱う商品・サービスについて国内においては当社、海外においては現地連結子会社が、それぞれ独立した経営単位として各地域における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、PCオンラインゲーム及びモバイルゲームの制作・開発、配信を基礎とした各社の所在地別の事業セグメントから構成されております。なお、当社グループは、所在地ごとの各子会社における事業の特性などから、為替の変動が業績に与える影響が類似しており、かつその影響の業績に占める割合も大きいことから、各社の所在地別に事業セグメントを集約することで、報告セグメントを作成しております。報告セグメントは「日本」、「韓国」、「中国」、「北米」及び「その他」の5つとしており、「その他」の区分には欧州及びアジア諸国が含まれております。

また、当社グループは、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。これにより、当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、PCオンライン、モバイル及びその他に収益を分解表示しております。

② 報告セグメントの収益及び損益

当社グループのセグメント情報は次のとおりです。

(第3四半期連結累計期間)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

	報告セグメント					計	調整額 (注3)	連結
	日本	韓国	中国	北米	その他			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益								
外部収益								
PCオンライン	3,839	183,557	2,382	10,400	5,453	205,631	—	205,631
モバイル	775	155,770	—	2,969	—	159,514	—	159,514
その他	18	1,285	—	17	20	1,340	—	1,340
外部収益 計	4,632	340,612	2,382	13,386	5,473	366,485	—	366,485
セグメント間収益	971	6,220	—	1,105	1,385	9,681	△9,681	—
計	5,603	346,832	2,382	14,491	6,858	376,166	△9,681	366,485
セグメント利益又は損失 (注1)	△1,892	144,383	888	△2,782	△6,522	134,075	13	134,088
その他の収益・費用 (純額)								△8,183
営業利益								125,905
金融収益・費用(純額) (注5)								32,309
再評価による損失の戻入 (注6)								692
持分法による投資損失								△4,326
税引前四半期利益								154,580

(注) 1. セグメント利益又は損失は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しております。

2. セグメント間の内部取引価格は、一般的な市場価格に基づいております。

3. セグメント利益又は損失の調整額13百万円は、セグメント間取引消去です。

4. PCオンライン及びモバイルについては、主に役務に対する支配が一定期間にわたり移転するため、一定の期間にわたり履行義務を充足し収益を認識しております。

5. 金融収益の主な内訳は、受取利息及び受取配当金18,279百万円です。

6. 無形資産(取引所を通じて行った暗号資産に対する投資)の再評価により、純損益に認識された再評価による損失の戻入です。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

	報告セグメント					計	調整額 (注3)	連結
	日本	韓国	中国	北米	その他			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益								
外部収益								
PCオンライン	3,764	218,658	1,335	15,985	4,838	244,580	—	244,580
モバイル	387	98,372	—	5,475	—	104,234	—	104,234
その他	1	2,495	—	176	17	2,689	—	2,689
外部収益 計	4,152	319,525	1,335	21,636	4,855	351,503	—	351,503
セグメント間収益	677	8,164	—	1,318	2,225	12,384	△12,384	—
計	4,829	327,689	1,335	22,954	7,080	363,887	△12,384	351,503
セグメント利益又は損失 (注1)	△2,599	120,726	△80	1,666	△6,882	112,831	19	112,850
その他の収益・費用 (純額)								3,987
営業利益								116,837
金融収益・費用(純額) (注5)								14,057
持分法による投資損失								△330
持分法による投資の減損損失								△8,601
税引前四半期利益								121,963

- (注) 1. セグメント利益又は損失は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しております。
2. セグメント間の内部取引価格は、一般的な市場価格に基づいております。
3. セグメント利益又は損失の調整額19百万円は、セグメント間取引消去です。
4. PCオンライン及びモバイルについては、主に役務に対する支配が一定期間にわたり移転するため、一定の期間にわたり履行義務を充足し収益を認識しております。
5. 金融収益の主な内訳は、受取利息及び受取配当金16,907百万円です。

(第3四半期連結会計期間)

前第3四半期連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

	報告セグメント					計	調整額 (注3)	連結
	日本	韓国	中国	北米	その他			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益								
外部収益								
PCオンライン	1,452	63,514	521	3,465	1,311	70,263	—	70,263
モバイル	272	64,311	—	217	—	64,800	—	64,800
その他	9	497	—	11	13	530	—	530
外部収益 計	1,733	128,322	521	3,693	1,324	135,593	—	135,593
セグメント間収益	330	2,531	—	424	436	3,721	△3,721	—
計	2,063	130,853	521	4,117	1,760	139,314	△3,721	135,593
セグメント利益又は損失 (注1)	△506	56,027	27	△589	△1,868	53,091	△6	53,085
その他の収益・費用 (純額)								△1,550
営業利益								51,535
金融収益・費用(純額) (注5)								△11,570
持分法による投資損失								△1,058
税引前四半期利益								38,907

(注) 1. セグメント利益又は損失は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しております。

2. セグメント間の内部取引価格は、一般的な市場価格に基づいております。

3. セグメント利益又は損失の調整額△6百万円は、セグメント間取引消去です。

4. PCオンライン及びモバイルについては、主に役務に対する支配が一定期間にわたり移転するため、一定の期間にわたり履行義務を充足し収益を認識しております。

5. 金融費用の主な内訳は、為替差損失19,641百万円です。

当第3四半期連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

	報告セグメント					計	調整額 (注3)	連結
	日本	韓国	中国	北米	その他			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益								
外部収益								
PCオンライン	1,471	74,617	520	5,078	1,723	83,409	—	83,409
モバイル	1	31,126	—	2,401	—	33,528	—	33,528
その他	1	1,697	—	79	5	1,782	—	1,782
外部収益 計	1,473	107,440	520	7,558	1,728	118,719	—	118,719
セグメント間収益	189	2,667	—	436	761	4,053	△4,053	—
計	1,662	110,107	520	7,994	2,489	122,772	△4,053	118,719
セグメント利益又は損失 (注1)	△755	36,980	32	522	△1,926	34,853	20	34,873
その他の収益・費用 (純額)								2,655
営業利益								37,528
金融収益・費用(純額) (注5)								22,970
持分法による投資利益								42
持分法による投資の減損 損失								△6,122
税引前四半期利益								54,418

- (注) 1. セグメント利益又は損失は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しております。
2. セグメント間の内部取引価格は、一般的な市場価格に基づいております。
3. セグメント利益又は損失の調整額20百万円は、セグメント間取引消去です。
4. PCオンライン及びモバイルについては、主に役務に対する支配が一定期間にわたり移転するため、一定の期間にわたり履行義務を充足し収益を認識しております。
5. 金融収益の主な内訳は、為替差益9,221百万円です。

③ 地域ごとの情報

外部顧客からの売上収益は、次のとおりです。

(第3四半期連結累計期間)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

	事業別の売上収益			合計
	PCオンライン	モバイル	その他	
	百万円	百万円	百万円	百万円
主な地域市場				
日本	6,542	7,575	57	14,174
韓国	111,980	40,407	1,131	153,518
中国	51,061	91,613	4	142,678
北米及び欧州	23,208	10,851	92	34,151
その他	12,840	9,068	56	21,964
合計	205,631	159,514	1,340	366,485

(注) 1. 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米及び欧州：米国、カナダ及び欧州

(2) その他：中南米及びアジア諸国

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

	事業別の売上収益			合計
	PCオンライン	モバイル	その他	
	百万円	百万円	百万円	百万円
主な地域市場				
日本	5,522	4,827	29	10,378
韓国	147,628	44,242	2,460	194,330
中国	52,620	40,189	19	92,828
北米及び欧州	24,679	4,965	121	29,765
その他	14,131	10,011	60	24,202
合計	244,580	104,234	2,689	351,503

(注) 1. 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米及び欧州：米国、カナダ及び欧州

(2) その他：中南米及びアジア諸国

(第3四半期連結会計期間)

前第3四半期連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

	事業別の売上収益			合計
	PCオンライン	モバイル	その他	
	百万円	百万円	百万円	百万円
主な地域市場				
日本	3,376	2,595	17	5,988
韓国	35,634	11,264	410	47,308
中国	12,195	44,961	0	57,156
北米及び欧州	14,227	2,881	80	17,188
その他	4,831	3,099	23	7,953
合計	70,263	64,800	530	135,593

(注) 1. 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米及び欧州：米国、カナダ及び欧州

(2) その他：中南米及びアジア諸国

当第3四半期連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

	事業別の売上収益			合計
	PCオンライン	モバイル	その他	
	百万円	百万円	百万円	百万円
主な地域市場				
日本	1,915	1,507	4	3,426
韓国	52,863	14,554	1,655	69,072
中国	16,293	12,084	0	28,377
北米及び欧州	7,632	1,716	104	9,452
その他	4,706	3,667	19	8,392
合計	83,409	33,528	1,782	118,719

(注) 1. 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米及び欧州：米国、カナダ及び欧州

(2) その他：中南米及びアジア諸国

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2025年11月11日の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

① 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上と資本政策の柔軟性を確保するため

② 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|---|
| (a) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (b) 取得し得る株式の総数 | 10,000,000株(上限)
(2025年10月31日現在の発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.3%) |
| (c) 株式の取得価額の総額 | 25,000百万円(上限) |
| (d) 取得期間 | 2025年11月12日～2026年1月26日 |
| (e) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |